

# 愛知県名古屋市方言のアスペクト

太田有多子

## I. はじめに

(1) 調査対象地：名古屋市は愛知県西部、濃尾平野の中央に位置し、伊勢湾に面している。江戸時代より商業都市として栄えており、人口は1993年現在215万余名である。名古屋市中心部は太平洋戦争の戦禍に遭い、そこで使われていた「上町の言葉」はほとんど消滅し、現在は主に市内でも農村部だった地域の言葉が名古屋の言葉として使われている。

(2) 調査年月日：1993年 9月11日・10月 9日・22日・11月20日・  
12月 8日・17日

(3) 話者：F14；平林信子 大正14年生まれ（昭和区在）無職  
M25；浅田市郎 昭和25年生まれ（中区在）大学職員  
M28；小林嗣明 昭和28年生まれ（東区在）大学職員  
M39；原田明人 昭和39年生まれ（緑区在）大学職員  
F45；青木貴美江 昭和45年生まれ（南区在）大学職員  
F46；山寄由紀子 昭和46年生まれ（千種区在）学生

(4) 調査者・調査場所：太田有多子・話者宅及び話者の職場・大学

(5) 調査時の状況：一対一の面談による調査

(6) 表記方法：特殊な音声表記 アェ←[æ:] オェ←[ø:]

最多用；最も多く使う 多用；多く使う 少用；使うこともある

知；自分は使わないが知っている 市内周辺部；名古屋市でも中川区、

中村区、緑区、守山区などかつての農村部で使う 古；昔よく使った

今；現在よく使う 古老；現在の老年層よりも上の年代の人が使う

老年；老年層が使う 老女；老年層女性が使う 中年；中年層が使う

若年；若年層が使う ※；各話者による使い分けなどの説明

## II. 調査結果

- 1, (昔は)よく行ったものだね M25・M28・M39・F46：「ヨ」クイッ「ト」ッタ/M25・F45：「ヨ」クイッ「タ」/F14：「ヨ」ーイッ「タモ」ンダ/「ヨ」ーイキ「ヨ」ッタ「モ」ンダ
- 2, (あのころは)おもしろかったなぁ M25・M28・M39・F46：オ「モシロカ」ッタ/  
F45：オ「モシロ」カッタ/F14：オ「モシロカ」リヨッタ
- 3, (もうちょっとで)落ちるところだった F14・M25・M28・M39・F45・F46：オ「チ」ルト「コ」ダッタ/F46：オ「コチ」ルト「コ」ダッタ(多用)
- 4, (今にも)落ちそうだよ F14・M28・F46：オ「チカカ」ット「ル」/M39：オ「チカカ」ット「ル」(少用)/M28・F46：オ「チカケ」ット「ル」/F14：オ「チカキョ」ット「ル」(多用)/

M25・M39:オ「チソーダ」/F46:オ「チソ」ーダ/F45・F46:オッ「コチソ」ーダ/M28:  
オ「チ」ルオ「チ」ル(多用)

※F14:昔はオチカキョル、現在はオチカカットルをよく聞く

※F46:オチカカットル(多用)・オチカケトル=落ちるまでにまだ余裕のある  
場合/オッコチソーダ(多用)・オチソーダ=落ちる直前の場合

5, (財布を)落として M28・M39・F45:オ「ト」シテ/M25・F46:オ「ト」シチャッテ  
/M28:オ「ト」シテシ「マッテ」/F46:オ「ト」シテマッテ(多用)/M39:オ「ト」  
シテマッテ(少用)/M28・F46:オ「ト」イテマッテ(老年)/F14:オ「トエーテ」  
マッテ/オ「トラカエ」ーテマッテ(多用)

※F14:オトエーテマッテよりオトラカエーテマッテの方が残念の気持ち強い

6, 困っている F14・M25・M28・M39・F46:コ「マッ」ル/M28・F45:コ「マッテ」ル/  
M25:コ「マ」ッチャトル

7, (一本の蠟燭が今にも)消えそうだよ F14・M28・M39・F46:キ「エカカッ」ル/  
M25:キ「エカカッ」ル(多用)/F14:キ「エカ」キョル(市内周辺部)/F46:キ  
「エカケ」ル(多用)/F14・F46:キ「エカケダ」/M39:キ「エソーダ」/M28・F46:キ  
「エソ」ーダ/F14:キ「エソーダ」(少用)/M39:キ「エ」テマウ(多用)/F45:キ  
「エチャ」ウ/M28:キ「エ」ルキ「エ」ル(多用)

※F14:キエソーダ=キエカカットル・キエカケダに比べて、消えるまでにまだ  
余裕がある場合

※M39:キエカカットル=消える直前の場合/キエソーダ=消えるまでにまだ余  
裕がある場合

※F46:キエカケダ=消えてはいけないものが消えかけている場合

8, (今)消えようとする F14・M25:キ「エカカッ」ル/F14:キ「エカケ」ル  
(多用)/キ「エカ」ケタキ「エカ」ケタ/M25:キ「エソーナッ」ル/キ「エソ  
ーダ」/M28・F46:キ「エ」テマウ/M39:キ「エチャウ」/F45・F46:キ「エ」ルキ「エ」  
ル/F14:キ「エ」ヨルキ「エ」ヨル(市内周辺部)

※F46:キエテマウ=他人ごとで自分に関係のない場合/キエルキエル=自分に  
関係していて、消えては困る場合

9, (完全に)消えた F14・M28:キ「エ」テマッ「タ」/M39・F46:「キ」エテマッ「タ」  
/M25・F46:「キ」エチャッ「タ」/M39:キ「エ」チャッ「タ」(多用)/F45:キ「エ」チャ  
ッ「ター」

※F46:キエチャッ「タ」=状況説明のみ/キエテマッ「タ」=残念の気持ちが入る場合

10, (すでに)消えていたよ F14:キ「エ」テマッ「ト」ッ「タ」(女言葉)/M28:キ「エ」  
テマッ「ト」ッ「タ」(老年)/F46:「キ」エテマッ「ト」ッ「タ」/M25・M28・M39・  
F46:キ「エト」ッ「タ」/F45:キ「エテ」「タ」

※ F 1 4 : キエテマツトツタ = 蠟燭のように気を付けなければという気持ちが入る  
場合 / キエトツタ = 電気などの場合

※ F 4 6 : キエテマツトツタ = 残念の気持ちが入る場合 / キエトツタ = 状況説明の  
み

1 1 , (何本もの蠟燭が順に) 消え始めた M25・M28・M39・F46: キ「エダ」シタ / M25・  
M28・M39: キ「エダ」イタ (老年) / F14: キ「エダエ」ータ / F45・F46: キ「エテ  
ク

※ F 4 6 : キエダシタ = 予測通りに消え出した場合 / キエテク = 突発的に消え出し  
た場合

1 2 , (何本もの蠟燭が次々) 消えていくなぁ F14・M25・M28・M39・F46: キ「エテク」 /  
F45: キ「エテクー」 キ「エテクー」 / F46: キ「エテク」 キ「エテクー」 / F14: キ「エテ  
キ」ヨル キ「エテキ」ヨル (男性多用)

※ F 4 6 : キエテク キエテクー = 残念に思う場合、消えては困る場合

1 3 , (何本もの蠟燭が順に) 消えているよ F14・M28・F45: キ「エテク」 / F46: キ「エテ  
ク」 / M39: キ「エテッテ」ル / F14: キ「エテキ」ヨル (市内周辺部) / F46: キ「エ  
ト」ル

1 4 , (何本もの蠟燭が全部) 消えているよ M25・M28・M39・F46: キ「エト」ル / M25・  
F46: キ「エ」チャット「ト」ル / M28: キ「エチャット」ル / キ「エチャッテ」ル /  
F14: キ「エテマツト」ル / M28: キ「エテマツト」ル (老年) / F46: キ「エ」テマツ  
「ト」ル

※ F 1 4 : キエテマツトル = 蠟燭のように気を付けていなければいけないものが消  
えている場合 / キエトル = 電気が消えている場合

※ M 2 5 : キエチャットル = ついていなければいけない火が消えている場合 / キエ  
トル = 状況報告のみ

※ F 4 6 : キエテマツトル・キエチャットル = 自分に関わりのある場合 / キエトル  
= 自分に関わりのない場合、状況報告のみ

1 5 , (何本もの蠟燭の火を次々) 消しているよ M25・M28: ケ「シト」ル / M39: ケ「シ  
テイッテ」ル (今) / ケ「シテイット」ル (古) / F46: ケ「シテッテ」ル (多用)  
/ M28: ケ「シトット」ル / F14: ケ「シテイカッセ」ル / ケ「シテカッセ」ル (多用)  
/ M28: ケ「シテカッセ」ル (老年) / F45: ケ「シテカ」レチャウ

※ F 4 6 : ケシトル・ケシテルは1本の蠟燭を消している場合

1 6 , (もう全部) 消しているか F14・M25・M28・F46: ケ「シタ」ルカ / F46: ケ「シテ  
ア」ルカ / M39: ケ「シテア」ッタカー / F45: ケ「シオワッチャ」ッタカー

1 7 , (今にも桜が) 散りそうだ F14・M39: チ「リソ」ーダ / M25・M28・M39: チ「リソ  
ー」ダ / F14・F46: チ「リソ」ー / F45: チ「リソ」ーチ「リソ」ー

- 18, (ちらほらと) 散り始めた M25・M28・M39・F46:チ「リダ」シタ/F14:チ「リダエ」  
「ー」タ(多用)/M28・F46:チ「リダ」イタ(老年)/F14:チ「リカ」キョル(市内  
周辺部)/F46:チ「テ」ク/チ「テ」クチ「テ」ク  
※F46:チリダシタ=散ることを予期していた場合/チ「テ」クチ「テ」ク=散るこ  
とを予期していなかった場合
- 19, (今現に) 散っている M25・M28・M39・F46:チ「ト」ル/F14:チ「ト」ルチ  
「ト」ル/M25・M39・F45・F46:チ「テ」ル/F14:チ「リ」ヨ「ト」ル(市内周辺  
部・女言葉)  
※F46:チ「テ」ル=状況に関心がない場合/チ「ト」ル=状況が自分に関わって  
くる場合
- 20, (桜の木がすっかり) 散っている F14:チ「テマ」ツ「ト」ル/M25:チ「テ」マ  
ツ「ト」ル/M28・F46:チ「テ」マツ「ト」ル/F46:チ「チャ」ツ「ト」ル/F14:チ「テ」マ  
ツ「ト」ル/M25:チ「テ」マツ「ト」ル/M28・F46:チ「テ」マツ「ト」ル/M25・F45:チ「テ」マ  
ツ「ト」ル/M39・F46:チ「チャ」ツ「ト」ル/F45:チ「テ」マ  
ツ「ト」ル  
※M28:チ「テ」マツ「ト」ル=知らないうちに咲いて散ってしまった場合/チ「テ」マ  
ツ「ト」ル=経過を見知っている場合  
※F46:チ「テ」マツ「ト」ル=知らないうちに咲いて散ってしまった場合、残念の気  
持ちが入る/チ「テ」マツ「ト」ル=経過を見知っている場合、状況説明のみ
- 21, (地面一面に) 散っている F14・M28・M39・F46:チ「ト」ル/F14・F46:チ「テ」マ  
ツ「ト」ル/M25:チ「チャ」ツ「ト」ル/F46:チ「テ」マツ「ト」ル/F45:チ「チャ」  
ツ「ト」ル
- 22, 今にも降りそうだ M25・M39:フ「リソ」ーダ/M28:フ「リソ」ーダ/F14:フ「リソ」  
ー/F46:フ「リソ」ー/F14・M28・F45:フ「テ」キソ
- 23, (あの時は今にも雨が) 降りそうだったなあ F14・M25・M28・M39:フ「リソ」ーダ  
ツ「ト」ル/F45・F46:フ「リソ」ーダツ「ト」ル/M39:フ「リ」ミ「ト」ルイダツ「ト」ル
- 24, (あの時はもう実際に雨が) 降っていたよ F14・M25・M28・M39・F46:フ「ト」ル  
ツ「ト」ル/F45:フ「テ」ル/F14:フ「リ」ヨツ「ト」ル(市内周辺部・男言葉)
- 25, (あの時はやがて夜が) 明けようとしていたよ F14:ア「ケカ」ケツ「ト」ル/M28・  
F46:ア「ケカ」ケツ「ト」ル(多用)/M28・F45・F46:ア「ケカ」ケツ「ト」ル/M28:ア「ケカ」  
カツ「ト」ル/F45:ア「ケカ」カツ「ト」ル(多用)/F46:ア「ケカ」カツ「ト」ル/M25・  
M39:ア「ケヨ」ー「ト」ルツ「ト」ル/F14:ア「ケカ」ケツ「ト」ル(市内周辺部)
- 26, (来年の今ごろは家を) 建てている F14・M25・M28・M39・F46:タ「テ」ル/F14:  
タ「テ」ル(市内周辺部・男言葉)/F46:タ「テ」ル(少用)/F14:タ「テ」  
カケツ「ト」ル(多用)
- 27, (来年の今ごろは家をすでに) 建てている M25・M28・M39・F46:タ「ト」ル/

F14:タ「テ」テマッ「ト」ル(多用) / F46:「タ」テテマッ「ト」ル / F14:タ「テ  
アガット」ル / タ「チアガット」ル(知)

※F46:タットル=観測的な場合 / タテテマットル=確実な場合

28, (あの家はよく)磨いてある M25・M28・F45・F46:ミ「ガイタ」ル / F14:ミ「ガエ  
ータ」ル / M39:ミ「ガイテア」ル

29, (隣の犬が)哭いている M25・M28・M39・F45・F46:ナ「イト」ル / F14:ナエ「ート  
」ル / ナ「キ」ヨル

30, (隣の子が)泣いている M25・M28・M39・F45・F46:ナ「イト」ル / F14:ナエ「ート  
」ル / M39:ナ「イテ」ル / F14:ナ「キ」ヨル / ナ「キ」ヨラッセル

31, (こどもたちが)喧嘩している F14・M28・F46:ケ「ンカシト」ル / M39:ケ「ンカ  
」シ「ト」ル / F14:ケ「ンカシト」リョール(古老・女言葉) / ケ「ンカシ」オル  
(古老・男言葉) / M25・F45・F46:ケ「ンカ」シ「テマ」ス / M39:ケ「ンカシテ」イ  
「マ」ス

F14・F46:ケ「ンカヤット」ル / M28:ケ「ンカヤット」ル(老年) / F14:ケ「ンカヤ  
」リョール(古老・女言葉)

※F14:現在はケンカシトルよりもケンカヤットルをよく聞く

32, (家に)いるかな M25・M28・M39・F46:「オ」ルカナ / F14:「オ」ルカナ  
(男言葉) / オ「ラエ」ースカ「ナ(多用・少し丁寧) / 「イ」ルカナ(多用)  
/ F46:「イ」ルカナ / F45:「イ」ルカ「ナ / F14:イ「ラエ」ースカナ(多用)  
/ ゴ「ザ」ルカナ(丁寧) / M28:ゴ「ザ」ルカナ(老女) / F14:ゴ「ザラッセ  
」ルカナ(丁寧)

※F46:オルカナ=独り言の場合 / イルカナ=他人と一緒にの場合

33, (〇〇さん)いるか F14・M25・M28・M39:「オ」ルー / F14:「オ」ルカー (男  
言葉) / M39:「オ」ルカー / F14:オ「ラエ」ース (少し丁寧) / M25・F45・  
F46:「イ」ルー / F14:イ「ラエ」ース (少し丁寧) / ミ「エ」ルー (丁寧)

34, (ああ)いるよ F14:「オ」ル(多用) / M25・M28・M39・F46:「オ」ル / M28:「オ  
」ル「オ」ル(老年) / F14・F46:「イ」ル / M28:「イ」ル(多用) / F45:「イ」ル  
「イ」ル

※M28:聞く時はオル、答える時はイル

※F46:家族に聞かれた場合やオルと聞かれた場合はオルと返事する

35, (そういう人も)いるよ F14・M25・M28・M39:「オ」ル / F46:「オ」ル(多用) /  
F14:オ「ラッセ」ル / M28:オ「ラッセ」ル(老年) / F45・F46:「イ」ル / F14:「ア  
」ル(多用) / 「ア」リヨル(古老)

36, (あなたは今何を)していたか F14・M28・M39・F46:シ「ト」ッター / M25:シ「  
ト」ッタン / F14・M28:シ「トラエ」ータ / F14:シ「テラエ」ータ(多用) /

シ「テオラエ」ータノ(男言葉) / F45:ヤッ「ト」ッターノ

※ F 1 4 : シテラエータ=親しみを込めた表現 / シトラエータ=少し問い詰めた表現

37, (私は今金魚を) 見ていたよ F14・M25・M28・F45: ミ「ト」ッターダ / F14・M28: ミ「ト」ッター(多用) / M39・F46: ミ「ト」ッター(-) / F14: ミ「ト」リヨッタ / ミ「トエ」ーリヨッタ(上品)

38, (金魚が今にも) 死にそうだ F14: シ「ニカケト」ル(多用) / F46: シ「ニカケト」ル / F14: シ「ニカ」キョル(市内周辺部) / M28・F46: シ「ニカカッ」ル / F14: シ「ニソー(多用) / F46: シ「ニソー / M25・F46: シ「ニソーダ / F45: シ「ンジャイソ」ー / M39: シ「ンデク

39, (やっぱり金魚は) 死んでいたよ F14・M28・M39・F46: シ「ンド」ッター(-) / M39: シ「ンデ」タ / F14: シ「ンデマッ」ッター(多用) / M25: シ「ンジャッ」ッター / F14: シ「ンドリ」ヨッタ(市内周辺部)

40, 読み始めていた F14・M28・M39・F46: ヨ「ミカケト」ッター / M39: ヨ「ミカケテ」タ / F14: ヨ「ミカ」キョッタ(市内周辺部) / F46: ヨ「モ」ートシ「ト」ッター / ヨ「モ」ートシ「テ」タ

※ F 4 6 : ヨモートシトッタ=読み出して2~3ページぐらい / ヨミカケトッタ=読み出した所だが、ヨモートシトッタよりは読み進んでいる

41, 読み始めたところへ(～た) F14・F46: ヨ「ミカケト」ッターラ / F14: ヨ「ミカ」キョットッターラ(市内周辺部・男言葉) / M25: ヨ「ミカケト」ッタートコエ / M28: ヨ「ミカケト」ッタート「コ」エ / M39: ヨ「ミカケト」ッタート「コ」ニ / M28: ヨ「ミカケント」コエ / F14: ヨ「ミカケ」スト「モット」ッターラ / M39: ヨ「ミハジメト」ッタート「コエ / F45: ヨ「ミハジメト」ッタートコロニ / M25: ヨ「ミハジ」メタトコエ / F14: ヨ「モ」ートオ「モット」ッターラ(多用) / F46: ヨ「モ」ートシ「ト」ッターラ / ヨ「モ」ートシ「ト」ッタート「コロニ / F14: ヨ「マ」スト「モット」ッターラ

※ F 1 4 : ヨミカケストモットッターラ・ヨモトオモットッターラ・ヨマストモットッターラ=「本を開いただけ」にでも使用

42, 着くと同時に(～した) F14: 「ツ」クカッ「カ」ンニ(最多用) / F14・F46: 「ツ」クカッ「カ」ンカニ / M28: 「ツ」イタカッ「カンカグ」ライニ(中年) / F46: 「ツ」クカッ「カ」ンカノア「イダニ / F14: 「ツ」クト「ス」ンニ / 「ツ」イテ「ス」ンニ(多用) / ツ「イ」タト「タンニ(若年) / M28: 「ツ」イタト「タンニ(多用) / M39: 「ツ」イタト「タンニ / F14: ツ「クナリ」ニ / M28: 「ツ」クナリ / F46: 「ツ」クナリ(少用) / 「ツ」イタラ「ス」グ(多用)

43, 着くと同時に(～してくれ) M28・M39・F46: 「ツ」イタラ「ス」グニ / M25・F45・F46: 「ツ」イタラ「ス」グ / F14: 「ツ」イタラ「ス」ントニ(多用) / 「ツ」イタ

- ラ「ス」ント／ツ「キシ」ダエー／M39:ツ「キシ」ダイ（丁寧）
- 44, 鳴りつづけている M28・F45・F46:ナ「リップ」ナシ／M25・M39:ナ「リップ」ナシダ／  
F14:ナ「リップ」ナエート「ル」（多用）／ナ「リズム」ダ  
※F14:ナ「ッテバ」ッカシ＝電話が何回もかかってきた場合  
※M28:ナ「リズム」・ナ「ッテバ」ッカシ＝電話が何回もかかってきた場合
- 45, （先生は今何を）しているか F14・M39:シ「テミエ」ルー「ア」／M39:シ「テミエ」マ  
「スー」／M28:シ「テミエ」マ「スカ」／M25:シ「テミエ」ル「ンデ」スカ「ア」／F46:シ「  
テミエ」ル「ンデ」スカ「ア」（少用）／シ「テ」ル「ンデ」スカ「ア」／F45:シ「テ」イ「ラッ」  
シャ「イ」マ「スカ」／M39:ナ「サッテ」マ「スー」／M28:ナ「サ」ッテ「マ」スカ「ア」／  
M39:ナ「サ」ッテ「ル」ンデ「スカ」／F46:ナ「サッテ」ル「ンデ」スカ「ア」（多用）
- 46, 好きだ M25・M28・M39・F45:ス「キ」ダ／F14:「デア」ース「キ」ダ
- 47, 見られているのも（知らずに） M25・M39・F46:ミ「ラレト」ル「ノ」モ／M28:ミ「ラレト」  
ル「ト」モ／F14:ミ「ラレト」ル「コ」ト
- 48, （今、運動会が）ある F14・M25・M28・M39・F46:ヤッ「ト」ル／F45:ヤッ「テ」ル
- 49, （降らなくて）よかったよ F14・M25・M28・M39・F45・F46:ヨ「カ」ッタ
- 50, （先生がこっちへ）来つつある F14・M39:ミ「エ」ル／M39:オ「ミエ」ニ「ナ」ル／  
F14:イ「ラエ」ース／F46:イ「ラッ」シャ「ル」／F14・M28:ゴ「ザ」ル（多用）／F14・  
M39:コ「ラレ」ル／M25・M39:「ク」ル／F45:「キ」タ
- 51, （犬がこっちへ）来つつある F14・M25・M28・F45・F46:「ク」ル／F46:「キ」タ／  
F14・M28・M39・F46:「キ」タ「キ」タ／F14:「キ」ヨル「キ」ヨル（市内周辺部）／  
「キ」オル（市内周辺部・男言葉）／M39:キ「ト」ル  
※M28:キタキタ＝犬が走ってきた場合  
※F46:キタキタ＝冗談っぽくいう場合
- 52, 似ている F14・M25・M28・M39・F46:ニ「ト」ル／F45:ニ「テ」ル
- 53, （一週間も前から遊びに）来ている F14・M25・M28・M39・F46:キ「ト」ル／F45:キ  
「テ」ル／F14:キ「テミエ」ル（最多用・女性多用）／キ「テゴザ」ル（多用）／  
キ「トラッセ」ル（多用）
- 54, （昔から）苦労していない F14・M25・M28・M39・F45・F46:「ク」ローシ「トラ」ン  
／F14:「ク」ローシ「トラッセ」ーセン（最多用）／「ク」ローシ「トラッセ」ン  
（多用）／「ク」ローシ「テラエーセ」ン／「ク」ローシ「トラエーセ」ン（知）
- 55, （今はあまり）苦労しないでいる M25・M28・M39・F45・F46:「ク」ローシ「トラ」  
ン／F14:「ク」ローシ「トラッセ」ーセン／「ク」ローシ「トラッセ」ン
- 56, ～は売っているが、～は売っていない M25:～ウッ「ト」ルケドモ～ウッ「トラ」  
ン／M39・F46:～ウッ「ト」ルケド～ウッ「トラ」ン／F45:～ウッ「テ」ルケ「ド  
ー～ウッ「テナ」イ／M28:～ウッ「ト」ルガ～ウッ「トラ」ン／F14:～ウッ「トラ

ッセ「ルケド〜ウッ「テ「ゴ「ザ「レセン（多用）／〜ウッ「トラッセ「ルケド〜ウッ「トラッセ「ーセン／〜ウッ「トラッセ「ルケド〜ウッ「トラッセ「ン（知・後年他地から入ってきた）／〜ウッ「テ「ゴ「ザ「ルケド〜ウッ「テ「ゴ「ザ「レセン／〜ウッ「テ「ゴ「ザ「ルケド〜ウッ「トラッセ「ーセン／〜ウッ「テ「ゴ「ザ「ルケド〜ウッ「テ「ゴ「ザ「ラ「ン（少用）／M28:ウッ「テゴザ「ルケドモ〜ウッ「ト「レセン

- 57, (昔からタバコを) 売っている M25・M28・M39・F46:ウッ「ト「ル／F14:ウッ「ト「ル（今・男性多用）／F45:ウッ「テ「ル／F14・M28:ウッ「テミエ「ル／F14:ウッ「テラエ「ース／ウッ「トラエ「ース／M28:ウッ「トラエ「ース（老年）／ウッ「トラッセ「ル（老年）／F14:ウッ「テ「ゴ「ザ「ル（多用）／M28:ウッ「テゴザ「ル（老年）／F14:「ウ「リョラッ「セ「ル（市内周辺部）
- 58, (今、大売り出して衣料品を) 売っている M25・M28・M39・F46:ウッ「ト「ル／F14:ウッ「ト「ル（今・男性多用）／F45:ウッ「テ「ル／F14:ウッ「テミエ「ル／ウッ「テラエ「ース／ウッ「トラエ「ース／ウッ「テ「ゴ「ザ「ル（多用）／「ウ「リョラッ「セ「ル（市内周辺部）
- 59, (もう三回) 来ている F14・M25・M28・M39・F46:キ「ト「ル／F45:キ「テ「ル／F14:キ「ト「リヨル（市内周辺部）
- 60, (いつも) 来ている M25・M28・M39・F46:キ「ト「ル／F14:キ「ツケト「ル
- 61, (昔はいつも) 来ていた F14・M25・M28・M39・F45・F46:キ「ト「ッタ／F14:キ「ヨ「ッタ
- 62, (前に一度) 行っている F14・M28・M39・F46:イッ「ト「ル／M39:イッ「テ「ル／M25:イッ「タ「コトガ「ア「ル／F45・F46:イッ「タ「コト「ア「ル
- 63, (先に) 行っておいてほしい F14・M25・M28・M39・F46:イッ「ト「ッテ（一）／M28:イッ「ト「イテ／M39:イッ「ト「イテ／F45:イッ「テ「テ
- 64, 待っていないさい F14・M25・M28:マッ「ト「レ（男言葉）／M39:「マ「ットレ／F14:マッ「テラエ「ー（多用）／マッ「トラエ「ー／F14・F46:マッ「ト「ッテ（一）／M28:マッ「ト「ッテ／M25:マッ「テナサ「イ（女言葉）／F45:マッ「テナサ「イ／M28:マッ「トリナサ「イ（多用）
- 65, (外に) 待たせてあるよ F14・M25・F45:マ「タシタ「ル／M28:マ「タシタ「ル（多用）／F46:マ「タシト「ル（多用）／F14・M28・M39:マ「タセタ「ル／F46:マ「タセタ「ル（少用）／F14:マ「タエータ「ル（多用）／M39:マ「タセト「ル／F46:マ「タセト「ル（多用）
- 66, 食べておいておくれ F14:タ「ベトエーテ／M25・F46:タ「ベトイテ（一）／M28:タ「ベトイテ（多用）／F14・M25・M28:タ「ベトケ（一）（男言葉・ぞんざいな言葉）／F14・M28・M39:タ「ベトッテ（一）／M28:タ「ベテテ／F45:タ「ベテ「テ



※ M 2 8 : タベトイテ・タベトケー = 自分が帰るまでに食べ終わっていて欲しい場合  
合 / タベテテ・タベトッテ = 食べている最中に戻って来るつもりの場合

- 6 7 , (昔と) 違っている F14・M25・M28・M39・F46:チ「ガット」ル
- 6 8 , (昔は今のと) 違っていた F14・M25・M28・M39・F45・F46:チ「ガット」ッタ / M39・F45:チ「ガッテ」タ
- 6 9 , (毎日梅干しを) 食べている F14・M25・M28・M39・F46:タ「ベト」ル / F45:タ「ベテ」ル
- 7 0 , (毎朝) している F14・M25・M28・M39:シ「ト」ル / F46:シ「ト」ル (多用) / F45・F46:シ「テ」ル  
F14・M28・M39・F46:ヤッ「ト」ル (多用) / F45:ヤッ「テ」ル (多用)
- 7 1 , 気をつけていて (～した) F14・F46:キ「ーツケト」ッテ / M25・M28・M39:キ「オツケト」ッテ / F45:キ「オツケテ」テ
- 7 2 , 行ったまま～ F14:イッ「タマンマ / M25:イッ「タ」マンマ / M28・M39・F46:イッ「タマンマ (多用) / F14:イッ「タキリ (今) / M28・M39・F45・F46:イッ「タキリ / F14:イッ「タナリ」ニ (古老) / M28:イッ「タナリ
- 7 3 , (話を) しながら M25・M39・F45:(ハ「ナシ」) シ「ナ」ガラ / F46:(ハ「ナシ」) シ「ナガラ / M28:(ハ「ナシ」) ナ「ガラ / F14:(ハ「ナ」) シ「ー」シ「ー (多用) / M39:(ハ「ナシ」) シ「ー」シ「ー (老女)
- 7 4 , ～行く途中で (～する) F14:イ「キガケニ (多用) / M28・M39・F46:イ「キガケニ / M28:イ「キガケ / F14:イ「キシナニ (古・少用) / M28:イ「キシナ / イ「クシナ / M25・F46:イ「クトチューデ / F45:イ「ク」ト「チューデ
- 7 5 , ～行く途中で (～した) F14・M28・M39・F46:イ「キガケニ / F14:イ「キシナニ / M28:イ「キシナ / M39:イ「クトコ」デ / F45:イ「ク」ト「チューデ / F46:イ「クトチューデ
- ※ F 1 4 : イキシナニ (～タ) = 外を歩いている途中の場合 / イキガケニ (～タ) = 家から出る前の場合
- 7 6 , 読むのを途中で止めて (～した) F14・M28・F46:ヨ「ミカケデ / F45:ヨ「ミカケデヤ」メテ / M39:ヨ「ミカケデ」ヤ「メ」テ / F14:ヨ「ミセッ」ーテ (多用) / M25・F46:ヨ「ミサシデ / M25:「ヨ」ムノオ「ヤ」メチャッテ
- 7 7 , 読んだばかり (だ) F14・M39:「ヨ」ンダバツ「カ (多用) / M25・M28・F45・F46:「ヨ」ンダバツ「カ / F14・M28:「ヨ」ンダバツ「カ」シ (多用) / M39:「ヨ」ンダバツ「カ」シ / M25・M39:「ヨ」ンダバツ「カ」リ
- 7 8 , 無くなっている F14:ノ「ーナット」ル / M28・M39・F45・F46:ナ「クナット」ル
- 7 9 , 無くなるぞ F14:ノ「ーナ」ッテマウ / F46:ノ「ーナ」ッテマウ (老女) / M39・F46:ナ「クナ」ッテマウ / M28:ナ「クナ」ッテマウ (古老) / M28・M39・F45:ナ「ク

- ナ「ッチャウ」／M25・M39・F46:ナ「クナ」ル
- 80-1, 掛けておいた(帽子) F14:カ「ケトエ」ータ／M25・M28・F45・F46:カ「ケト」  
イタ／M39:カ「ケト」ッタ
- 80-2, 掛けてあった(帽子) F14・M25・M28・F46:カ「ケタ」ッタ
- 81, 並んだ(本) F14・M25・M28・M39・F46:ナ「ランド」ル／F45:ナ「ランデ」ル
- 82, 並べた(本) F14・M25・M28・F46:ナ「ラベタ」ル／F45:ナ「ラベテア」ル
- 83, 読んでおこうか F14・M25・M28・F46:ヨ「ンドコ」カ／F14・M39・F45:ヨ「ンドコ」  
ーカ
- ※F14:ヨンドコカ=今すぐにも読もうか／ヨンドコーカ=そのうちにでも読もうか
- 84, やってあるか F14・M28・F46:ヤ「タ」ルー／M25・M39:ヤ「タ」ルカー／  
F14:ヤ「テマツタ」ルカー／F45:ヤ「テア」ルー／M39:ヤ「テア」ルカー  
(多用)／F45:ヤ「タ(-)」／M39:ヤ「タ」カー
- 85, 壊している M25・M28・M39・F46:コ「ワシト」ル／F45:コ「ワシテ」ル／F14:コ「ワ」  
ッショル／コ「ウェート」ル(多用)／コ「ウェートリ」ヨル(市内周辺部・  
少用)
- 86, 壊れている F14・M25・F45・F46:コ「ワレト」ル／M28:コ「ワレト」ル(多用)／  
M39:コ「ワ」レトル／F14:コ「ワ」レテマ「ト」ル(多用)／M28:コ「ワ」レテ  
マ「ト」ル／M39:コ「ワ」レチャ「ト」ル
- 87, 壊されている F14・M25・M28・F46:コ「ワサレト」ル／M39:コ「ワサレチャット」  
ル
- 88, のけてある M28・M39・F46:ド「ケタ」ル(多用)／F14・M25:ド「ケタ」ル／M39・  
F46:ド「ケテア」ル／F45:ド「ケトア」ル／F46:ド「カシタ」ル／M28:ノ「ケタ」  
ル／ノ「ケテア」ル／F46:ヨ「ケタ」ル(多用)
- 89, 書き終わった M25・M39・F46:「カ」イチャッタ／M28:「カ」イチャッタ(多用)  
／F14:「カエ」ーテマ「タ」／F46:「カ」イテマ「タ」／M28:「カ」イテマ「タ」  
(知)／F45:カ「キオワ」ッタ
- 90, 書いてしまいなさい M25・M39:「カ」イチャ「エ」(-)／M28:「カ」イチャ「  
ヤー」／F46:「カ」イチャ「ヤー」(多用)／M25・F45:「カ」イチャイナ「サ」イ／  
F14:「カエ」ーテマ「ヤー」(多用)／F46:「カ」イテマ「ヤー」／F14:「カエ」ーテ  
「シマヤ」ー
- 91, 書いてしまう M25・M28・F45・F46:「カ」イチャウ／F14:「カエ」ーテマウ／M39・  
F46:「カ」イテマウ
- 92, 書いてみた F14:カエ「ーテミ」タ／M28・M39:「カ」イテ「ミ」タ／F45・F46:カ「  
イテミ」タ

93, (孫は今)入院している F14・M25・M28・M39・F46: ニュ「ーイン」シ「ト」ル/  
F45: ニュ「ーイン」シ「テ」ル/F14: ニュ「ーイン」シ「ト」リヨル(ぞんざい)

94, (弟も今)入院しているようだ F14・M28・M39: ニュ「ーイン」シ「ト」ルラシ「ー」  
/F46: ニュ「ーイン」シ「ト」ル「ミ」タイ/F45: ニュ「ーイン」シ「テ」ル「ミ」  
「タイ

95, (きっと)よくなるよ F14・M28: ヨ「ーナ」ル/M25: ヨ「クナ」ル/F46: ヨ「ク  
ナ」ル(多用)/M28・M39・F45・F46: 「ヨ」ク「ナ」ル/M28: ヨ「ーナ」ッテク/M39:  
「ヨ」クナッ「テク」(多用)/F46: 「ヨ」クナッ「テク」/「ヨ」クナッ「テク」ル  
(少用)

※M28: ヨーナッテク=治るまでに時間がかかる場合/ヨーナル=まもなく治る  
場合

96, (だんだん)よくなるよ M28: ヨ「ーナ」ル/M39: 「ヨ」ー「ナ」ル/M39・F45:  
「ヨ」ク「ナ」ル/F46: ヨ「クナ」ル/F14: ヨ「ーナ」ッテク/M25・F46: ヨ「クナ」  
ッテク/M39: 「ヨ」クナッ「テク」/F45・F46: 「ヨ」クナッ「テク」ル

※F46: ヨクナッテクルは「きっと」より「だんだん」に多く使う

97, 歳とるとね、 M25: ト「シ」トッ「テ」ルト/M28・F45・F46: ト「シ」トッ「テ」ク  
ルト/M28: ト「シ」トッ「テ」イクト(多用)/M39: ト「シ」オ「ト」ッテクト/  
M28: ト「シ」トッ「テ」クト(最多用)/F46: ト「シ」トッ「テ」クト(少用)/F14・  
F46: ト「シ」ルト/M39: ト「シ」ルト/F14: ト「シ」ルト「サエ」ーガ

98, なおらなくなるよ F14: ナ「オラ」ナ「ナ」ッ「テ」ク「ル」/M28: ナ「オラ」ナ「ナ」  
「テ」ク「ル」(多用)/F45: ナ「オラ」ナ「ナ」ッ「テ」ク「ル」/M25: ナ「オラ」ンヨ  
ーナッ「テ」ク「ル」/F14: ナ「オラ」ナ「ナ」ッ「テ」ク(多用)/M28: ナ「オラ」ナ「ナ」  
「テ」ク/F14: ナ「オラ」ンヨーニ「ナ」ル/M39・F46: ナ「オラ」ン

99, (1) (犬が)怪我したので F14・M25・M39: ケ「ガ」シタ「モ」ンデ/M28: ケ「ガ」  
シ「タ」ノデ/M39: ケ「ガ」シタノデ/M28: ケ「ガ」シ「タ」ンデ(多用)/  
ケ「ガ」シ「タ」デ/F46: ケ「ガ」シタデ/F45: ケ「ガ」シ「タ」カラ

(2) (こどもが)怪我したので F14: ケ「ガ」シ「テ」マッタ「モ」ンデ/M25・  
M39: ケ「ガ」シタ「モ」ンデ/M28: ケ「ガ」オシ「タ」ンデ/F46: ケ「ガ」シ  
タデ/F45: ケ「ガ」シ「タ」カラ

(3) (お父さんが)怪我したので F14: ケ「ガ」シ「テ」マッタ「モ」ンデ(最多  
用)/ケ「ガ」シテマ「ワ」シタ「モ」ンデ(多用・少し丁寧)/ケ「ガ」サ  
ッ「セ」タ「モ」ンデ(古老)/ケ「ガ」シ「ヨラ」シタ「モ」ンデ(市内周  
辺部)/M25・M39: ケ「ガ」シタ「モ」ンデ/M28: ケ「ガ」シ「タ」ンデ/F45・  
F46: ケ「ガ」シタデ/F45: ケ「ガ」シ「タ」カラ

(4) (雨が)降ってきたので F14: フッ「テ」キテマッ「タ」モ「ン」デ/フッ「テ」

キテマッ「タ」ノデ/M39:フッ「テ」キタ「モ」ンデ/M25:フッ「テ」キチャ  
ッタ「モ」ンデ/M28:フッ「テ」キタ「ン」デ/M39・F45・F46:フッ「テ」キタデ  
/M39:フッ「テ」キタカラ

- 100, (1)雨が降りつつある F14・M28・M39・F45・F46:B/M25:C  
(2)貯金が増えつつある F14・M28・M39・F45・F46:A/M25:B  
(3)貯金を増やしつつある F14・M28・M39・F45:B/M25・F46:C

### Ⅲ. まとめ

～テイルに関しては、～テイルの変化した～テル、～テオルの変化した～トルがみられ、項目によっては、また人によっては～テルを使用するが、一般的に～トルの使用が多い。～テアルに関しては、～テアルも使用するが、その変化した～タルの使用が多い。～テマウに関しては、～チャウ(～チャッタ)は中年層～若年層で使用されているが、一般的に～テマウ(～テマッタ)、～テマツトル(～テマツトッタ)の使用が多い。客観的表現である～テル、～トルに対して、～テマウ、～テマツトルは残念、気兼ねなどの思いの入る主観的表現といえるが、当地では状況説明にも～テマウ、～テマツトルを使っている人が多い。さらに、「20, 21, 散っている(結果)」では、散るまでの経過を知っていればチッテマッタ、経過を知っていなければチッテマツトルであるという使い分けの説明もなされている。

変移表現である～テイク、～テクルに関しては、95, ~98, にみられるよう、どちらの表現も使い、統一性はみられない。

事象の開始表現としては、～ダシタの変化した～ダイタを中年層～老年層でよく使用する。また、～カケトル、～カカツトルの使用も多いが、古い表現として～カキョルがある。～カキョルは～カケ+オルのオルがヨルに変化したもので、他にもナキョル(鳴いている)、キョル(来る)などとなり、名古屋市内でも農村部で使われていた古い表現である。継続表現としては～トルがもっとも多く、終了表現としては～テマウ、～テマツトルが多い。

(おおたうたこ 椋山女学園大学文学部)